



令和3年度 学校便り2月号

# うわぼ

明るく 正しく たくましく  
湧水町立上場小学校

## 春まで もう少しです。コロナに負けず・・・

校長 野口 貴弘

2月3日は節分でした。節分の次の日は立春で、暦の上ではもう春になります。節分は厳しかった冬の最後の日です。この日は、1年間の幸せを祈る一方で、色々な災難をもたらす鬼を追い払うために豆まきをします。上場小学校では、県の「まん延防止等重点措置」期間であることを踏まえて、

今年は学校全体では集まらず、学級ごとに分かれて豆まきを行いました。また、豆の代わりに新聞紙を丸めた物を投げるようにしたり、他の人が触った豆を食べないように事前に担任が分けて配布したりするなど、例年とは異なる形で実施しました。



豆の代わりに丸めた新聞紙を投げる1・2年生

さて、オミクロン株に入れ替わった新型コロナウイルス感染症は、爆発的に感染拡大が続いています。本校ではまだ感染者はいませんが、児童自身やその家族の風邪症状のため、登校を控えてもらっている家庭も出てきています。



Teamsを使用し、分散しての全校朝会

学年末のまとめの時期であり、卒業式も控えていることから、ICTを活用して全体で集まる機会を減らすなどの対応を続けながら、一刻も早くピークアウトし

て、計画している教育活動が完全実施できるようにすることを祈るばかりです。

まだまだ厳しい寒さは続きます。校庭の桜や芽を膨らませている木々を見ながら、この厳しい寒さを耐えぬくからこそ、見事な花を咲かせ更に成長していくのだろうと考えます。現在、子供達にとっても例年より我慢を強いられるつらい時期だと思えます。しかし、自分に負けないこと、投げ出さないこと、冬は必ず春になることを信じぬくことが大切です。子供達の学びや成長のために、職員一同、創意工夫を重ねながら、コロナに負けず教育活動を続けていきますので、これまで通りの御理解と御協力をお願いいたします。

## ◆やってみましょう！リフレーミング◆ ～家庭教育学級講演会～

1月14日（金）、「子供たちの自己肯定感を高めるために家庭においてできることは…」という演題で講師を招き、リフレーミングの実演を取り入れた家庭教育学級を実施しました。短所を長所として考える演習では、長所として捉えることの難しさを実感しました。また、自己肯定感を高めるためには、ほめるだけではなく、しっかりと叱ることも大切だということ学びました。



## ◆新1年生を迎えて◆

2月9日（水）、4月に入学してくる新1年生の入学説明会を行いました。「まん延防止等重点措置」期間のため、1・2年生との交流はできませんでしたが、1・2年生が写真を使って学校紹介をしてくれました。新1年生は、学校生活の様子を目をきらきらさせて聞いていました。

春の入学式が待ち遠しいです。



## ◆こんなに上手にガイドができます◆

1月24日（月）は、1・2年生の研究授業を行いました。教科は算数です。「主体的・対話的な学びの場の設定」「自分の考えを深めるための手立て」について検証しました。本校は複式学級ですので、先生が他の学年の学習（直接指導）をしているとき、もう一方の学年はガイドが進めて（間接指導）いきます。1・2年生はとも上手にガイド学習を行っていました。



## 2月後半・3月の行事予定

- 18日（金） 幼保小連絡会
- 23日（水）〈祝〉天皇誕生日
- 25日（金） 上場読書の日
- 3/2日（水） なわとび挑戦会（授業参観）  
教育相談（町教育相談員）  
学級PTA、監査、PTA役員会
- 8日（火） 学校運営協議会
- 11日（金） 6年生を送る会、お別れ遠足  
年度末PTA総会
- 14日（月） 卒業式練習開始
- 21日（月）〈祝〉春分の日
- 24日（木） 第74回卒業式
- 25日（金） 令和3年度修了式、離任式
- 26日（土） PTAリサイクル活動
- 28日（月） 小中連絡会

